



# 三陸沿岸道(気仙沼～仙台)整備事業

## アクセス向上で新鮮なカツオによる水産業の復興を後押し

現在 now



将来 future

インフラ



気仙沼から首都圏への  
アクセス向上  
(隣接する気仙沼IC(仮)  
H29年度完成予定)



平成29年度完成予定

地域



水産加工団地を造成  
魚市場の建設



東京市場への移動時間が短縮されることで鮮度が維持され、商品価値が向上。三陸沿岸道路の整備が、水産業の復興、発展に寄与すると期待しています。

(気仙沼漁協の声)



商品価値向上

- 気仙沼市の水揚量(H26)は、かつお・めかじきが、全国1位、さんまが、全国2位
- 気仙沼市で2箇所の水産加工団地が造成完了し、魚市場はH30年度を目標に建設中
- 三陸沿岸道路の開通により、東京市場までの移動時間が短縮し、鮮度維持に伴い商品価値向上

